

生活支援・介護予防を考える会 「移動・外出支援部会」を開催しました！！

この会は、平成27年度の介護保険法改正に伴い新設された生活支援体制整備事業の一環で、高齢者の生きがいづくり・介護予防の仕組みづくりを目的とした「第1層協議体」といわれるものです。中津市では、平成29年度より『移動・外出支援』に関して、関係者間での課題についての協議や情報共有を行ってきました。

今回は、普段から高齢者と接することが多いタクシー会社やシルバー人材センター、特別養護老人ホームを運営している社会福祉法人、民生児童委員や住民型有償サービス団体、介護支援専門員協会、包括支援センターなど21名の参加のもと、令和元年度の報告として、三光地区でのデマンドタクシー(予約制乗り合いタクシー)と、社会福祉法人の車両の活用についてお話をいただきました。

三光地区でのデマンドタクシーについては、市担当課である地域振興・広聴課より乗車までの一連の流れや令和元年10月以降の実績等の報告があり、実際に運行に携わっているタクシー会社の方からも感想等をお伝えいただきました。社会福祉法人の車両の活用については、昨年度の8月から山国地区で始まった、デイサービスの車両の活用と運転ボランティアについての取り組みである「人のつながり応援事業」のことを話していただき、今後の展望として他地区でもこの取り組みが広がると良いとのお話もありました。

最後は、参加者のみなさんよりいただいた意見や感想を発表いただき、普段の業務の中での困りごとや、今回の報告についての新しいアイデア等全員で共有することが出来ました。今後も、地域での新たな取り組みをキャッチしていきながら、皆さんと情報や課題を共有する場としてこの会を継続していきたいと思っております。

